

## 中間評価結果（平成 18、19 年度採択）

番号	研究課題名	研究代表者	評 価
18-1	道路の整備・維持管理費用、環境費用を考慮した受益者負担の仕組みに関する研究	一橋大学大学院 教授 根本 敏則	B
<p>&lt;研究の概要&gt;</p> <p>道路整備に係わる新しい受益者負担の仕組みを構築するため、諸外国の制度との比較分析、費用・負担の実態整理を行い、より柔軟な有料道路制度、対距離課金の提案を行う。</p> <p>&lt;研究継続の妥当性評価&gt;</p> <p>研究の進捗状況、研究成果の見通し、ともに概ね良好であるが、実用性の高いモデル構築に向けて、指摘事項に留意しながら、現行のとおり研究を推進することが妥当である。</p>			